

主題：神の家また神の都としての召会を建造するための 主の回復の内在的な意義

メッセージ 7

神の建造のために神の歴史の中で神のエコノミーを成就する

聖書：ゼカリヤ 1:7-21. 3:9. 4:6-7, 12-14. 5:5-11. 12:1, 10

I. 人が創造されたのは、神の種類にしたがって、神のかたちに、神の姿にしたがってでした。それは、人が神を受け、神を入れ、神を表現して、神のエコノミーを完成するためです——創 1:26. 2:7. イザヤ 43:7. エペソ 3:2, 8-11：

- A. 神のかたちはキリストですから、人は器として、キリストにしたがって、キリストを入れるように創造されました。もし人がキリストを宝として入れないなら、意味のない矛盾となります——コロサイ 1:15. ローマ 9:21, 23. II コリント 4:4, 7. 伝 1:2, 14.
- B. 人は神の当初の意図のために創造されたので、無意識的に、すべての国民の願いであるキリストを願います——ハガイ 2:7.
- C. 神は人の心の中に永遠を置きました。永遠とは、「各時代にわたって働いてきた目的の、神聖に植え付けられた感覚、それは太陽の下で何ものでもなく、ただ神だけが満足させることができる」——伝道 3:11（詳訳聖書）。参照、II コリント 4:18.
- D. 神は人を人の霊を伴って創造し、神を入れ、神のエコノミーを見るようにしました。「人には霊があつて」——ヨブ 32:8. 12:10. 10:13. 参照、エペソ 1:17. 3:9.

II. 神聖な歴史の中で神のエコノミーを完成する道は、わたしたちの霊の中の七倍に強化された霊としてのキリストによります——ゼカリヤ 4:6. 12:1：

- A. ゼカリヤは、召会の建造が、恵みの七倍に強化された霊としてのキリストによって究極的に完成されて、恵みのかしら石となることを啓示しています——4:6-7, 12-14. 3:9. 12:10. 啓 4:5. 5:6.
- B. ゼカリヤは、わたしたちの人の霊に完全な注意を払うようにと命じています。それは、わたしたちが、神の建造のためにこの書に啓示されたキリストを受け、理解するためです——参照、コロサイ 2:19. ローマ 8:16. エペソ 1:17. 2:22. 3:5, 16. 4:23. 5:18. 6:18.

III. すべてを含むキリストは、神の歴史が人の歴史の中で働き、神の建造を得て神を現すためです——ミカ 5:2. ゼカリヤ 6:12-15. マタイ 16:18. ヨハネ 1:1, 14. I コリント 15:45 後半. 啓 4:5. 5:6. 21:2：

- A. キリストは技術をもって働き、主権をもって人の歴史の中で世界情勢を制御しているとき、神の歴史の中で技術をもってご自身をわたしたちの中に造り込み、わたしたちを彼の働きの傑作、神の詩、神の新しい発明として、彼の無限の知恵と神聖な設計を表現します——使徒 5:31. エペソ 2:10.
- B. キリストは彼の人性においてエホバの御使い、三一の神としてのエホバご自身であり、神の民と共に、彼らの辱めの中で谷の最も低い部分に立って彼らを顧み、彼らのためにとりなし、彼らを素早くバビロンの捕囚から連れ出します——ゼカリヤ 1:7-17. 出 3:2, 4-6, 13-15. イザヤ 63:9. 申 33:27：
 - 1. バビロンは事業の悪、あるいは商業によって特徴づけられており、むさぼり、欺き、金銭愛とかかわっています。わたしたちのクリスチャン生活に金銭愛があつ

- てはならず、クリスチャンの働きはお金を設ける商売であってはなりません——ゼカリヤ 5:5-11. I テモテ 3:3, 8. 6:5-10. 使徒 11:29-30. 20:33-34. II テモテ 3:2-4. ヘブル 13:5. II コリント 2:17. 12:15. 参照、列王下 5:15-27。
2. バビロンによって売られた商品のうち、最初の項目は金であり、最後は人の魂です。「人の魂」は、雇用のために自らを売る人を指しています——啓 18:12-13. 参照、II ペテロ 2:3, 15。
 3. これは来たるべきバビロンだけでなく、今日の世界も記述しています。人々は自分の魂、自分の命、自分自身を彼らの職業に売り、神と彼らの永遠の運命を無視しています——参照、ルカ 12:13-21。
 4. 神の主権は事業における悪をひき起こし（イスラエルの民は事業を、彼らの捕囚の時にバビロン人から学びました）、バビロン（シナルの地）に戻します——ゼカリヤ 5:10-11. 創 11:2, 9。
- C. キリストは最後の職人であって、神に用いられて四つの角を破壊します。四つの角とは四つの王国とその王たちであり（バビロン、メド・ペルシャ、ギリシャ、ローマ帝国）ダニエル第 2 章 31 節から 33 節の四つの区分のある大きな人の像、ヨエル第 1 章 4 節の四つの段階のいなご、ダニエル第 7 章 3 節から 8 節の四つの獣で表徴されます。それは神の選びの民を駄目にし、破壊します——ゼカリヤ 1:18-21. ダニエル 7:12. ヨエル 2:25。
1. 四人の職人は技術者であり、神に用いられてこれらの王国とその王を破壊します。初めの三つの王国はそれぞれ（バビロン、メド・ペルシャ、ギリシャ）、それに続く王国によって技術のある方法で占領されました——ダニエル第 5 章. 8:3-7。
 2. 第四の職人は石としてのキリストであり、人手によらずに切り出されて、復興されたローマ帝国を粉砕し、人の行政の総合計である大きな人の像を、彼の再来の時に粉砕します——2:31-35。
 3. この石は個人のキリストだけでなく、団体のキリスト、「力ある者たち」を伴ったキリストです——ヨエル 3:11。
- D. キリストの再来の時、二つの予表が会います。一つは反キリストであり、外側の人の歴史における予表です。もう一つはキリスト、内在的な神の歴史における予表です——II テサロニケ 2:2-8. 参照、I テモテ 3:15-16 :
1. キリストは戻って来て、彼の軍隊としての勝利者と共に下り、反キリストと彼の軍隊を打ち破ります——ヨエル 3:11. 啓 19:11-21。
 2. 神の歴史における予表が人の歴史における予表を打ち破った後、千年の王国が来ます。この王国は新エルサレムにおいて究極的に完成します。それは神の歴史における究極的に完成された段階です——20:4, 6. 21:10。
- E. 人の歴史の中にある神の歴史の中を生きるために、わたしたちはキリストの清める血を適用し、キリストの神聖な霊の中を生き、キリストの美しくし殺す言葉の中に住んでキリストを流し出し、キリストを唯一、表現する必要があります——ゼカリヤ 3:3-4. I ヨハネ 1:9. ゼカリヤ 4:6. 12:1. 啓 19:13-15. エペソ 5:26. 6:17. I コリント 10:16. ゼカリヤ 4:12-14. ヨハネ 7:37-39 前半。